

工せらるゝことなく、鑛石の儘彼南其他歐米の需要先に産地より直送せらる。

最近の輸出額下の如し（即ち之を以て其各年度の産出額と見て大過なし）

佛曆年度	彼南仕向		新嘉坡仕向		其他仕向	
	數量(擔)	價額(銖)	數量(擔)	價額(銖)	數量(擔)	價額(銖)
2454	—	—	148	7,855	伊太利 341	20,719
2458	—	—	—	—	米國其他 1,092	112,990
2459	—	—	—	—	米國其他 1,299	162,057
2460	—	—	—	—	米國 336	44,560
2463	—	—	176	5,134	—	—
2463	—	—	—	—	獨逸 978	37,452
2469	78	2,552	—	—	獨逸 78	2,561
2470	126	3,028	—	—	—	—

（備考 佛曆 2470 年 = 自 1927 年 4 月至 1928 年 3 月前表中年度の脱落し居るものは輸出なきの年なり。）

産地の市價は凡て新嘉坡の市價を標準とす。新嘉坡市價は當國のタングステン鑛に對する課税の基本となるものにして、在新嘉坡暹羅總領事は市價の變動ある度に本國斯鑛産地の鑛務局に電報し居れり。

當國タングステン鑛は前述の如く大體錫産地方より産出し居り、之に對する課税方法は最初該鑛石を錫鑛と見做し錫に對する税を課し、(鑛石の 72% を純鑛分とし、之に對し前述の如く新嘉坡の市價に應じ細密なる税率表を規定す、(大體從價 2 割 5 分前後とす) 後分析の結果 (分析手数料 1 件 15 銖) 純タングステン鑛分 40% を超ゆる場合にタングステン鑛として新嘉坡の市價に應じ税率を定め、前納の錫税を斯税に振替ふ。税率は錫の場合と略同率なり。

### 鐵鋼界日誌

6 月 18 日 關東鋼材販賣組合、理事會、鋼材聯合會丸鋼ベース 5 割減産に就き關西側への對策を協議す。

6 月 21 日 關東鋼材販賣組合、理事會、京濱向販賣に關し賣約數量は各社の生産比率により按分引受のことに決議せり、

6 月 24 日 山形鋼協定會、午後 2 時製鐵所東京出張所にて開催。製鐵所、日本鋼管、富士製鋼、淺野小倉、神戸製鋼、大阪製鐵、住友伸鋼、釜石鑛山、東海鋼業出席す。

協議の結果意見纏らず無期延期となる。

6 月 26 日 鋼材聯合會、定時會員總會、丸鋼ベースの生産を 7 月 1 日以降當分 5 割減産を實行することに決議し更に第 5 期の丸鋼及平鋼の各社生産割當案を可決せり。

木曜會 1、7 月日程として先物協議會を 11 日東京にて開催することに決定。2、4 社側より民間黑板減産計畫に關し、製鐵所へも減産要望ありたるも共販問題が懸案となり居る場合なるを以て問題とせざることにせり。

### 旬報訂正

旬報第 129 號「東西市中相場」中東京鐵力板相場に於て英國 170 封度 19-20 八幡 170 封度 20-30 と訂正す

9、10 月積先物協議會記事の表の備考 (1) にある ¥5.50 は ¥2.50 の誤植に付訂正